

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>



ヴォーリス
だより

2015年(平成27年)9月1日 第99号

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
三ツ浪 健一
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

2025年から2035年改革の方向性と当院の取り組み

事務長 澤谷久枝



9月を迎え、長く続いた酷暑から何とか逃れたものの、夏のお疲れで体調を崩しておられませんでしょうか。天よりの慰めと癒しが十分に注がれますように祈ります。

団塊世代が全て75歳以上の後期高齢者となる2025年を1つの時間軸とした医療介護提供体制をはじめとする社会保障体制の改革は、今や団塊ジュニア世代が65歳に到達し始める2035年頃までを視野に入れる必要性が提唱されています。6月9日に公表された『保健医療2035提言書』はその象徴であります。次回改定を含む3年後の診療報酬と介護報酬の同時改定、2020年を視野に入れた地域医療構想＝病床機能報告制度、そして2035年を視野に、どのような方向性で医療介護提供体制の改革が進もうとしているのかが重要なポイントになってきます。『保健医療2035提言書』の一つの特徴は、「保険」ではなく「保健」であり、「今後は、人々が自ら健康の維持や増進に主体的に関与出来るようにする。」(日本経済新聞6月26日「戦後70年社会保障の未来図」渋谷教授論稿より)とあるように健康維持・増進を基本に置いた制度設計に軸足を移していく内容となっています。単純に個人の自助努力を強調するものではなく、個人を取り巻く環境や地域などの社会環境要因の考慮の必要性を謳っています。いずれにしても医療提供資源の拡大を中心とした量の拡大から質の改善へと主たる舞台の転換が基礎に置かれていることに注目すべきでしょう。健康維持・増進という自助努力を中心とした予防へのシフトに主眼がある点については、2015年度介護報酬改定における要支援1・2等の市町村事業への移管の方向性と拡大からも感じ取ることができます。

当院が昨年から取り組んできた在宅療養支援・一般病棟の中に地域包括ケア病床を取り入れたことをきっかけに、今後は、急性期病床の在院日数の短縮がさらに進む中、重症度の高い患者さんをスムーズに受け入れる体制と在宅復帰を支援できるしくみを深化させなければなりません。

長期療養病棟のあり方、地域包括ケア病床の適正なベッド数を勘案しながら、「治す医療」から「治し支える医療」へと謳われている家庭全体を支える寄り添うケアを実践することが我々の使命だと考えています。東近江医療圏では、2025年の75歳以上の人口は1.41倍と推測されています。地域にとって何が必要かを問い続ける姿勢と同時に、必要とされる医療介護の提供に何をすべきかを地域ぐるみで取り組んで参ります。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

感謝

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今
月
の
聖
句

あなたは慈しみをもって贖われた民を導き 御力をもって聖なる住まいに伴われた。

旧約聖書 出エジプト記 15章13節



チャプレン 安部 勉

「贖い」という言葉をご存知でしょうか。「あがない」と読みます。あまり日常で使う言葉ではありませんね。辞書で調べると「罪を償うこと」とあります。では「償う」と「贖う」って同じなのでしょうか。意味として重なる考えがありますが、「贖う」という場合「何かを犠牲にしてでも償う」という意味があります。

償う、という場合、罪を犯したことを深く反省し、態度や言葉で相手に伝わる態度を表す時に使うように思います。でも「損害賠償」という言葉があるように「過ちを犯したことへの対価」を求められたり、「弁償」とあるように相当の金銭で償う気持ちを表すこともあります。ならばほぼ辞書で言う「贖う」と変わらないようにも思います。だから私たちが日常で「贖う」という言葉を使わなくなったのもその流れかもしれません。

今月の聖句、エジプトで長く奴隷としての生活を強いられていたユダヤの民が神さまの導きによって約束の地に帰ろうと旅路を続けていた中、海にさしかかったのですが、神さまの計らいで海が割れ、人々は海を越えて陸地へと導かれました。しかし、彼らを追いかけたエジプトの軍隊が海にさしかかると道は消え去り、大海へと姿を戻し、エジプトの軍隊は滅ぼされたのです。ユダヤの人々は自分たちをエジプトの軍隊から守ってくださった神さまへの感謝の思いを歌にしたのですが、その一節が今月の聖句です。

ユダヤの民は「神さまの慈しみをもって贖われた」と自らのことを位置づけました。神さまがユダヤの

民を選び、こころにかけてくださり、犠牲をもって人々を救いだそうとしてくださった、と。

ユダヤの人々は神さまの思いに従って生きることこそ「正しい人」であると考えています。しかし、神さまの思いに従うことができず、過ちを犯します。赦してもらうには犠牲が伴い、それが神殿での捧げ物へと移り変わっていくのですが、自分たちの過ちを「赦してもらう」ために犠牲を捧げていったのです。

彼らは自らが「罪ある者」である自覚に生きました。そして「赦される」ことを求め続けていました。それは神さまから与えられた律法を忠実に守ることで赦されると考えたのです。

しかし、それは神さまと人間との関係に当てはまることなのに、自らの行いが「正しく」守れない者が「罪ある者」と裁く人々も現れました。

キリスト教はこの旧約聖書に示された人間観、「罪ある存在」であること、また神さまはユダヤの民のみを贖い、赦す者としてでなく創られたすべてのものを救いたいと願っていること、そのためにイエス様を遣わしたのだ、ということを根本としています。

だれかの「犠牲」によって命救われるということ、それはイエス様の十字架で完結した、と。言い換えれば私たちはもう「犠牲」を必要としないのです。「犠牲」は時に私たちの心に深く刻まれます。しかし、「犠牲」という言葉に死や「身代わり」を美化することに注意深くありたいと考えます。

「犠牲」は深く悲しみと痛みとして心に刻まれるものなのです。

在宅サービス部門だより

決してあきらめることなく目標を持って

居宅介護支援事業所 田井中 保明



ヴォーリスに勤めて7年が経過しました。3年前に定年を迎え、その後高齢者継続雇用で今日まで勤めさせていただいています。昨年、主任介護支援専門員研修受講を上司より薦められましたが、自分の中では「60歳を過ぎ、これ以上…」という気持ちがあり受講することに躊躇していました。

主任介護支援専門員とはスーパーバイザーとしての役割、地域全体のケアマネジメント力を高めるための、地域におけるリーダーとしての役割があります。「そんなリーダーとして…」という気持ちがあり、受講申し込み期限が迫り何人かの方に相談すると「誰で

も受けられる研修でないの、せっかくのチャンスを…」とアドバイスをいただき受講することとなりました。

研修は9月から始まり業務をしながらの研修はかなりハードでありましたが、11日間の研修を終え、引続き実践をすることが大事であり、今年7月から「気づきの事例検討会」を事業所内で実践することになりました。

定年を迎え、消極的になりやすい気持ちを改め、専門職として成長できるよう努力していくことの大切さを感じています。

ヘルシークッキング 9月

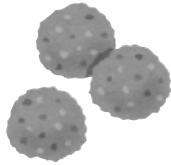
イワシのつみれ汁

1人あたり エネルギー：197kcal 塩分：2.6g



★材料(2人分)

- ・いわし・・・2尾(正味80g)
- ・片栗粉・・・大さじ1
- ・溶き卵・・・1/2個分
- ・みそ・・・小さじ2/3
- ・おろし生姜・・・1/2かけ分
- ・青しそ(みじん切り)・・・1枚
- ・大根・・・70g
- ・人参・・・20g
- ・ごぼう・・・小1/2本
- ・ほうれん草・・・20g
- ・水・・・2カップ
- ・昆布の角切り・・・5cm分
- ・酒・・・大さじ1と1/2
- ・醤油・・・大さじ1と1/2
- ・塩・・・少々



★作り方

- ①いわしは頭、せわたを除き、洗って水気を拭く。骨・皮をとり除き、包丁で細かくたたいた後、すり鉢でなめらかになるまですり潰し、Aを加えて混ぜる。
- ②大根は5cm長さの細切りに、人参は細かめの一口大に切る。ごぼうは長めの乱切りにし、水にさらした後水けをよくきる。
- ③鍋にB・②の野菜を入れて強火で煮たてたら、中火にして野菜が柔らかくなるまで煮る。
- ④①のつみれをスプーンなどを使って形を整え、③の鍋に落とし入れる。ひと煮立ちさせたら弱火にし、アクを取る。Cで調味し、中まで火が通ったら、ほうれん草を加えて一煮する。

今が旬のイワシにはDHAやEPAといった良質な脂肪を多く含んでおり、血栓の予防やコレステロールの上昇を抑える働きがあります。これらの脂質は非常に酸化しやすいため、β-カロテンやビタミンE、セサミンなどの抗酸化作用のある栄養素を含む食品と摂る事により、効果的に吸収されます。抗酸化作用のある食品としては人参・ほうれん草・春菊・南瓜・アーモンド・ゴマ・アボカドなどがあります。青魚や

うなぎを使って料理される際は是非これらの食品と組み合わせてみて下さい。

今回紹介した料理はイワシにプラスして抗酸化作用のある野菜のほか、大根やゴボウといった食物繊維豊富な根菜も入っているため、食べごたえがあり野菜としても食べられる1品です。生活習慣病予防のためにも是非お試し下さい。

健康について

ホスピス 雪 吹 遥



日々、患者さんの思いに寄り添ったケアができるようにするには、スタッフの心身の健康なくして適切なケアはできないと感じている。

介護を必要とする人が、今後増えていくにつれて、それを支える介護職も増やしていくことが求められるが、介護職は一般的に入浴介助や車椅子移乗、オムツ交換などある程度の体力も必要であり、夜勤などの交替勤務により生活リズムが不規則な場合も多い。そのため、この仕事を長く続けられる人ばかりではない。

思いやりや、優しさだけでは介護は続けられる

ものではなく、介護の世界にはまだまだ課題が多いのが現状である。それでもそれを理解したうえで介護職として働くのなら、患者さんに心のあるケアができるよう、スタッフ自身が日々の体調管理に努めることが大切であると考えている。

また、スタッフ同士もお互いの体調に気を配りながら、声をかけ合える雰囲気があれば、より働きやすい職場環境にも

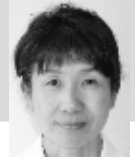
つながるのではないかと感じている。



報告1

ホスピス希望館“夏祭り”

ホスピス 田 附 和 子



8月5日(水)ホスピス大イベントの一つ“夏祭り”を開催しました。江州音頭の囃子が流れる中、患者さんが花火や朝顔を描いた団扇を片手に手作り櫓の周りに集まりました。縁日の屋台の様に焼きそば、たこ焼きをほおばってノンアルコールビールやラムネにかき氷などなど…。一番人気は手作り梅ジュースでした。お腹いっぱい食べた後は、江州音頭のボリュームを上げ、みんなで踊りました。輪の中に誘われて満面の笑顔で手踊りされたり、ご家族も一緒に拍子をとったり、「よおいと よお～やまっか～どっこ

いさ～のせ～」と、それぞれの夏の縁日を思い出しながら、楽しいひと時を過ごして頂きました。夜勤明けや休みのスタッフも駆けつけ、ボランティアの方々や栄養給食科の皆様など多くの方の協力を頂いて、みんなで楽しい夏祭りになりました。



報告2

病院見学会開催

8月9日(日)、看護師有資格者・看護学生・看護学校入学希望者を対象に、病院見学会を開催致しました。



ここで見つけよう、あなたの未来

病院見学会開催



今回は6名参加して頂き、里・病院の概要説明、看護部の説明、福利厚生について、先輩看護師との昼食会&交流会、里・寮・保育所・各病棟の見学など、約半日での時間で行われました。

看護師になる夢(未来)と希望を少しでも明確に近づけることが出来るように、看護師として働く職場の雰囲気を知って頂くことが出来るようにとの想いを心がけ、初めは互いに緊張感がありましたが、昼食会&交流会では、先輩看護師との会話も弾み笑い声も聞こえてくるようになりました。

各病棟の見学では、初めて見る現場・働いている看護師の姿を見て、色々感じていただけたと思います。

このヴォーリス記念病院で、将来同じ職員として働けることが一番の理想ですが、年々看護師を目指す方が減ってきているのも現実です。今は、看護師になる夢(未来)を持っている・目指している方、再就職を希望する看護有資格者の方に、当院でも何かお手伝いできることはないかと考え、この病院見学会を開催致しました。今後もこの見学会を行い、少しでも未来の看護師、潜在看護師のお手伝い出来るように頑張ってまいります。

報告3

「金色有功章」を頂きました

臨床検査科 鯨江 賢二

この度、滋賀県赤十字血液センターからヴォーリス記念病院に、日本赤十字有功章「金色有功章」を頂きました。

これは、施設に置いて100回の献血協力がありました感謝の印です。

今回の受賞は、献血して下さった多くの職員並びに一般の方のご協力によるところが大きいです。感謝申し上げます。

今後も、多くの職員並びに一般の方の献血にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。



報告4

第2回『ヴォーリスすこやかフェスタ』開催決定！

一昨年の11月に開催されました「ヴォーリスすこやかフェスタ」が、今年の10月に開催することが決定致しました。

日 程 平成27年10月25日(日)

時 間 AM 10:00 ~ PM 3:30

場 所 ヴォーリス医療・保健・福祉の里
(ヴォーリス記念病院・ヴォーリス老健センター・ケアハウス信愛館)

催 物 健康チェックコーナー / 健康相談コーナー
在宅サービスコーナー / 食生活コーナー
展示・イベントコーナー / 福祉コーナー
東館3階リハビリセンター見学(11:00~12:00)
ミニコンサート(13:30~14:00)
ホスピス医による講演会(14:00~15:00)
メディカルフィットネス教室(11:00~12:00)
など、他にもたくさんの催物を企画しております。



現在、フェスタ実行委員会にて着々と開催に向けて打合せを行っております。今回は上記の内容までしかご案内出来ず、申し訳ございません。次回のヴォーリスだよりには、もっともっと詳しいお知らせをさせていただきますので、もうしばらくお待ち下さい。

フェスタ実行委員会

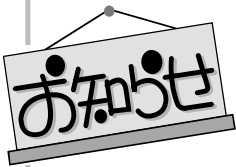
報告5

第228回 ミュージックタイム

さる2015年7月25日、「第228回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

7月のミュージックタイムは大阪より篠原真紀子さんをお迎えし、ピアノと歌との楽しい一時を過ごしました。



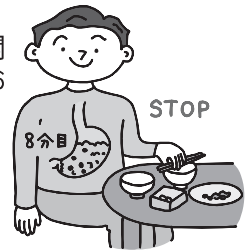


▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 **9月24日(木)12:00~13:30** 場所 **新館研修室(病院内)**
講師 **医師**

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成27年度)

回	月 日	内 容(仮)	講師予定
3	9月24日(木) 14:00~16:00	「住みよい街づくり」	訪問看護ステーションヴォーリス 在宅看護専門看護師 田村 恵氏
4	11月26日(木) 14:00~16:00	「折り紙教室 PART X」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康氏
5	2月25日(木) 14:00~16:00	「自宅でできる簡単体操」	メディカルフィットネス トレーナー 久保 大志氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 3回目9月17日(木)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、右記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室 係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”

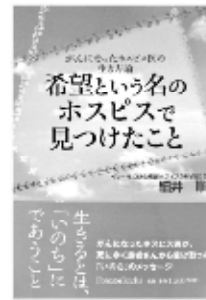


詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当:澤谷)

お知らせ

がんになったホスピス医の生き方論

希望という名の
ホスピスで見つけたこと



ヴォーリス記念病院ホスピス(病棟)長 坂井 龍先生の著書が出版されました。

窓口販売のみ特売!! 『先生の直筆サイン入り』

窓口販売価格 1,200円(税込)

ご購入を希望の際は、要領書交付にてお申し込み下さい。

ヴォーリス召天五十年 記念出版のご案内

第2弾

「神の国の種を蒔こう」キリスト教メッセージ集



「個人愛に生きるヴォーリスの生涯」から学んでいたが、
一期に終わると思い、公益財団法人近江兄弟会の理事社より

2014年5月1日出版されました。

ご購入を希望の際は、要領書交付にてお問い合わせ下さい。

価格 2,150円(税込)

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、
からだの状態を評価し、お一人お一人
の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00
利用時間
月・水・木・土/ 9:30~17:00
火・金/ 9:30~20:00
定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市北ノ庄町492
ヴォーリス老健センター 1階内
TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。
本館2階の
エレベーター前です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがござい
ましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。

(担当 岡田・加藤・村松)

平成27年7月23日をもって夜診外来を終了と致しました。

患者様には御迷惑をお掛け致しますが、
ご理解ご了承の程宜しくお願い致します。